



平成28年5月2日

各 位

上場会社名 株式会社 丸山製作所
 代表者 代表取締役社長 尾頭 正伸
 (コード番号 6316)
 問合せ先責任者 経理部長 佐藤 達也
 (TEL 03-3252-2271)

平成28年9月期 第2四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成27年11月12日に公表した、平成28年9月期第2四半期累計期間(平成27年10月1日～平成28年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年9月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年10月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,500	150	100	50	1.02
今回修正予想(B)	14,870	179	61	△60	△1.22
増減額(B-A)	370	29	△39	△110	
増減率(%)	2.6	19.3	△39.0	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年9月期第2四半期)	14,817	105	76	△114	△2.34

平成28年9月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成27年10月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,500	50	50	0	—
今回修正予想(B)	13,805	△48	△85	△168	△3.42
増減額(B-A)	305	△98	△135	△168	
増減率(%)	2.3	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年9月期第2四半期)	13,390	6	102	△64	△1.31

修正の理由

売上高は、個別、連結ともに輸出は為替が米ドル、EURともに当初想定より円高水準で推移したことなどにより、工業用機械が減少しましたが、国内売上高が主力の農林業用機械において、各種政策の効果などにより増加し、当初予想数値を上回る見込みであります。

一方、利益は、連結においては、その他の機械に改善が見られた結果、営業利益は増加しましたが、当初予想の為替レートの想定が、対米ドルで125円であったのに対し、実際は概ね110円で推移したことによる為替差損の計上もあったため、経常利益は当初予想を下回り、親会社株主に帰属する四半期純損失を計上する見込みであります。

また、個別においては、利益率の高い工業用機械の輸出が減少したこと、連結と同様に為替差損の計上があったことなどにより、営業損失、経常損失、四半期純損失となる見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、現在集計中であり、平成28年5月16日予定の第2四半期累計期間の業績発表時にお知らせいたします。

(注)当該業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により当該予想数値と異なる場合があります。

以上